

今週のモーニングセミナー報告

令和4年4月20日(水)の講話 <第889回>

テーマ：倫理を楽しむ

講師：香川県高松東倫理法人会 幹事 (株)大渚亭 代表取締役 洲崎正邦 様

この度は昌山様より声を掛けて頂き、また笑顔で向けえて頂きありがとうございます。倫理法人会を辞めようと思っていた折、小池研究員の倫理指導を受けることを勧められ、閉店していた屋島店を再開しました。倫理法人会の人達にもご来店いただきました。5歳上の兄と2歳上の姉と私の3人兄弟。父親のスーパー店舗内テナントの仕出し店から創業して1987年11月に生簀料理の大渚亭を開業。高校卒業後専門学校、9年間飲食店舗で勤務。30歳の時に母から手伝って欲しいと頼まれ帰省。当初は社員さんに高圧的な態度を取っていた。スタッフの定着率の悪い会社だった。経営内容が悪くなったのは父の所為だと嫌なところばかり見ていた。2018年高松東倫理法人会入会。母の体調が少しずつ悪くなり、病院嫌い、仕事熱心で入院してもパソコンを持ち込んで仕事をしていた。そして手術、退院。再度入院、その間に富士研へ一人研修。2020年8月5日母息を引き取る。「この商売していたら、親の死に目に会えないと思っていなさい」と以前言われていた。再び小池研究員から倫理指導を受ける。一年前から朝礼をしています。自分自身が変わればよい、自分の役割、態度、お客様への態度、本当にお客様の為なのか?思うようになった。今は経営理念を作っている最中です。二度目の食中毒を出したとき、お客様からこのお店は在って欲しいといわれる。最後まで熱心に自分に語りかけるように話されたのが印象的でした。

担当者：赤山 芳隆

創業44年、父が立ち上げた会社。最初はスーパーにおろしていたが、直接お客様に提供したいという気持ちが両親にあり、現在の渚亭となる。2007年に渚亭に入社したが、家族だと甘えが出てしまう、父親との衝突したこと、母の体調が悪く手術した事、コロナにより70%売り上げが減少する。心が憂えていた時に足の骨を骨折した。母の死からしばらくたった時に母の作った経営理念が出てきて、両親がどのような想いで店を運営していたか分かるようになってきたこと。多くの苦難があり、乗り越えて事業継承をしている話で私自身も両親から事業継承をしているので勉強になりました。最近3週間に1回くらい苦難が来る。苦難は乗り越えられる人には来ると思いますし、すごく倫理を実践している人だなあと思う講話でした。

会長：松浦 清貴

連絡事項

※次回のモーニングセミナーは4月27日(水)朝6:00~7:00南新町自治会館にて経営者モーニングセミナーをします。「会員スピーチ」と題しまして香川県東かがわ市倫理法人会 副会長 桑島功様、事務長 赤山芳隆様、相談役 中川武雄様の講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 15 社 15 名

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp